

吹田民主商工会 いんぷお め〜しょん

大人も子どももよっさいで 雨の中、お疲れさまでした

9月15日(日)、当初、台風の影響で開催が危ぶまれていた、第31回吹田よっさいで祭が開催され、多くの市民が参加しました。

吹田民商は業者広場を企画し、各支部からと個人参加の方を含め9店の模擬店が出店しました。また、本部企画として行った取り組みでは、毎年恒例となっている吹南支部の高宮さんの似顔絵コーナーは人気抜群。今年初めてとなった吹南支部の塚本さんのエンジンの仕組みを演説しての説明会では、親子で熱心に聞き入っていました。山田支部の後藤さんのミニたたみ作りにも次から次に子どもたちが集まり、親御さんも一緒になって製作するなど、業者ならではの取組みになりました。

途中、雨が降り出し、地面がドロドロの中での祭りとなり、後片付けもずぶ濡れになりながら行う事になりましたが、思い出深い祭になりました。



エンジンの説明をする塚本さん 高宮さんの似顔絵コーナー



大盛況の模擬店



後藤さんのミニたたみづくり

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
<http://www.suita-minsyou.com>
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

9・27国民集会に向けて署名を広げ、 消費税増税は中止させよう!

民商、新婦人、相川病院、年金者組合、生健会、障害者団体など民主団体で構成される消費税廃止吹田各界連絡会は「消費税増税中止9・27国民大集会」に向けて署名活動、ロングラン宣伝、学習活動を行っています。消費税学習会に講師として吹田民商事務局長の西尾さんから話があり、消費税の本質、情勢について学びました。各団体からの報告と参加者からの感想を紹介いたします。



新婦人から参加された橋本さん

家計簿から消費税をみた報告があり「子どもが増えても食費が少ししか上がっていない。8%になると20万円ぐらゐの負担増の計算になった。本当に不安! 今日の内容を知らせたい」

相川診療所の岡さん

医療機器など消費税を支払っているが患者さんからは頂いていない。増税されるときはいつも患者さんにしわ寄せがいつて社会保障が良くなった試しがない!

障害者団体の木津さん

障害者の年収入はすくく少ない。障害1級で86000円、障害2級で60000円強、障害者の作業所で働き、賃金を得ていますが障害年金と合わせ年収入200万以下の方が99%を占め、年収100万以下は56%を占めます。これでは生活できません。自立支援法で1割の自己負担を求められ、障害になったのは自己責任と言わんばかりの国の社会保障切り捨ての政策に腹が立ちます。その上、消費税を挙げられたら生活できません。

伝言板

経営交流会・お店訪問

9月25日(水)夜7時30分 サイクルショップ金津千里山で地域に密着した金津さんのお話をお聞きします。誰でも参加できます。お気軽に(ピーコックのすぐ近くです)

国保・国税・住民税の事前相談会

10月1日(火)昼2時 民商會館
相談会の方法が変わっています。10月1日に事務局長が実情を詳しくお聞きします。
市役所や税務署との相談日は事前相談会にてお知らせします。10月1日の事前相談会に参加できない方はご相談下さい。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともい!